



2025 4/1 号

No.228

発行責任者：会長 染谷 良

びほろしゃきょうだより

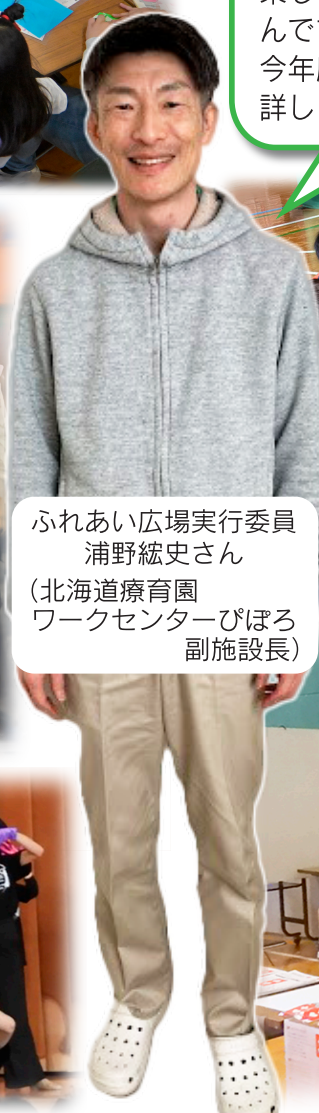


ふれあい広場びほろ

今年は 8 月 23 日 (土) 9:00 ~ 12:00
町民会館で第35回ふれあい広場を開催します。
ふれあい広場は、多世代の人たちが集まり、各種
催しや体験を通じて、交流する機会を作り、地域
の活性化と結び付きを強めることを目的として
います。各種団体が多数出展するほか、誰もが
楽しんで参加できるイベントなどが盛りだくさ
んです!!
今年度の出展団体を5月末まで募集しています。
詳しくは実行委員会事務局 72-1165まで



ふれあい広場びほろ



ふれあい広場実行委員
浦野紘史さん
(北海道療育園
ワークセンターびほろ
副施設長)



ふれあい広場びほろ



「しゃきょうだより」の題字を書いてみませんか

美幌社協は町民みなさまに親しまれる「社協だより」を目指しています。

「社協だより」の題字を記念に書いてみませんか？

○「びほろ社協だより」と、横書き太字で書いてください。

書体や色は自由です。社協の字はひらがなでもOKです。

○書体を書いた平面の紙と写真(データ)を社協事務局に提供してください。
随時受付しています。

題字を書ってくれたのは
佐々木幸太郎くん5歳です

☎(0152)-72-1165

Mail : info@bihoro-shakyo.or.jp

申込QR





©八吉

私たちにもできることが
たくさんあります
防災・減災について
一緒に考えてみませんか？

災害が起きたとき地域の力で 暮らしを取り戻せる「まち」に

～地元には詳しい人に協力してもらうための取り組み～

A

災害ボランティア センターフォーラム

近年、大規模な災害が多発しています。いつどこで大きな被害が発生してもおかしくない状況にあり、災害が起こると立ち上がる「災害ボランティアセンター」の名称を見聞きする機会が増えています。このフォーラムは「災害ボランティアセンター」の役割や「地域と連携する重要性」を学び、災害に対する理解を深めていただくことを目的に開催しています。令和7年度は11月28日に開催予定です。



令和6年度は、12月17日(火)開催。

講師に「石狩思いやりの心届け隊」熊谷雅之氏をお招きしました。東日本大震災、北海道胆振東部地震、能登半島地震など様々な災害現場での経験から「災害ボランティアと地域が連携」をテーマに講演いただき、平時から住民同士がつながる大切さや「どの世代にもできるボランティアが必ずある」「私なんかと考えると行動を」とエールを送っていただきました。

B

災害ボランティアセンター 立ち上げ機能訓練

災害ボランティアセンターの機能・役割を学び、災害時における支援活動などの理解を深める訓練です。実際の災害を想定した「災害ボランティアセンター」の運営シミュレーションを行っています。令和7年度は秋に、災害ボランティアセンターの機能に特化して知っていただく訓練を予定しています。



令和6年度は2月14日(金)に東町集会室を会場として開催。雪害を想定した訓練でボランティアと被災者の求める支援のマッチングから、現地で実際に生活支援を行いました。

「自分ができる事のお裾分け」

以前参加した災害ボランティア実践訓練で、災害の復旧復興は日常にはない特別な何かを与える事ではないのだと感じました。自分の日頃の暮らしの中で負担なく出来ている事や、人に助けて貰っていると思う事に意識を向け自らを認識しておくで復興時やボランティア活動の時に少しでも力になれる事がイメージしやすくなります。イメージができていれば『自分もこれなら出来る』と進んで取り組む行動に繋がります。

この少しずつの「お裾分け」が、緊急時には大きな力になると思います。

ささえ手くらぶ
災害ボランティア登録
大石美穂さん



C

災害に強い地域づくり

美幌社協では上記2つの取組みのほか、被災現場の災害ボランティアセンターへ職員の派遣を積極的に行っています。派遣先での経験から地域の力を向上させる取り組みを検討したり、学校や各団体の研修会等で災害について講話等を行っています。

募集

災害ボランティアの登録

ささえ手くらぶでは、災害ボランティアの登録を随時受け付けています。

平常時 → 必要な情報提供、研修会や災害対応訓練等をと
おして被災者支援に対する学びを深めます

災害時 → 被災者の救援・生活支援のために、活動を行います

地域の力で暮らしを取り戻せる「まち」づくりをするために、一緒に活動しませんか？詳細は社協（72-1165）

美幌町赤十字奉仕団

美幌町赤十字奉仕団は、平成9年6月に結成し
3つの信条を基に活動をしています。



災害時における炊き出し訓練（調理実習）

- * 献血PR活動（献血ひまわり号協力・成人式にPR）
 - * 募金活動（赤い羽根共同募金・災害地域支援募金）
 - * 災害時における炊き出し訓練
（ボランティアセンター立ち上げ機能訓練参加・調理実習）
- 研修会参加等

団員の減少&高齢化が進んでいますが、とても積極的に活動に取り組んでいます。

なお、日本赤十字社名誉総裁は、皇后雅子さまです。
昨年、愛子さまが就職され話題になりました。



能登半島地震における義援金街頭募金活動

ありがとう
ごさいま！

赤い羽根共同募金報告

令和6年度募金総額

427万1962円

◆募金種別集計一覧表

募金種別	募金額(円)	歳末募金額(円)
戸別募金	1,544,660	950,600
街頭募金	63,202	30,264
法人募金	1,118,894	
募金箱	136,803	
篤志募金他	244,093	183,446
募金合計	3,107,652	1,164,310



運動期間

令和6年10月1日
～12月31日

皆さまから寄せられた募金は、北海道共同募金会に一旦全額送金後、令和7年度に北海道内の福祉施設や福祉団体、各市町村の共同募金委員会に配分されるほか、災害等準備金として積み立てられ、被災地を支援します。美幌町共同募金会への配分金はたすけあいチーム活動やボランティア活動、福祉団体の助成金などに幅広く使われます。

12月1日から12月31日まで実施した「歳末たすけあい運動」では、お寄せいただいた募金全額、民生委員の方々を通じて町内の低所得者世帯、ひとり親子育て世帯、在宅障がい者、在宅療養者等へお見舞金などとしてお贈りしました。

社会福祉法人美幌町社会福祉協議会

【スローガン】みんなで参加、みんなで作る、ささえあいのまち美幌

令和7年度の重点事業

- ① 地域福祉活動の推進
- ② 法人運営の基盤強化
- ③ ボランティアの養成・フォローアップ
- ④ コロナ特例貸付（生活福祉資金）借受人のフォローアップ
- ⑤ 終活サポート
- ⑥ 災害時の支援体制の構築

※令和7年度事業計画・予算書はホームページに掲載しています。

今年度の
美幌町社協予算
82,963千円
となっています。



INFO①

令和7年度共同募金助成金申請のお知らせ



令和7年度に、社会福祉を目的とする民間の福祉団体、ボランティアグループ、NPO法人等が行う事業に対し、赤い羽根共同募金運動で皆さまよりお寄せいただいた募金を財源として助成いたします。

- 対象 • 美幌町内の社会福祉を目的とする民間福祉団体、ボランティアグループ等
- 受付期間 • 令和7年4月1日(火)～5月30日(金)
- 助成の例 • 認知症予防や孤独防止のための交流事業、ボランティア活動に必要な具材、福祉用具・介護用品の購入など

※次のような事業は対象となりません。

- ・政治、宗教、組合の運動手段として行う事業や営利目的の事業
- ・総会など団体の運営に要する費用や、福祉を目的としない事業

- 問合せ先 • 美幌町共同募金委員会 (社会福祉法人美幌町社会福祉協議会内) ☎72-1165

INFO②

社協会員のご報告

～自治会・企業などの町民の皆様からの
会費で美幌町の福祉を推進します～

令和6年度会員募集にご協力いただいた皆様及び会員にご加入いただいた皆様、ありがとうございました。

現在、令和7年度の会員を募集しています。
年間を通して社協窓口でご加入いただけますので、ご協力をお願いいたします。

◆令和6年度実績

123万1000円

◆主な社協会費の使い道

たすけあいチームの活動支援、ふれあいサロン
災害ボランティアセンター訓練
心配ごと相談所など

INFO③

弁護士無料相談

家、土地、金銭貸借、相続、消費者被害など
お気軽にご相談ください。

- 日時 令和7年4月9日(水)
令和7年6月11日(水)
13:00～16:00

- 相談場所 しゃきとプラザ

- 相談時間 1人/20分程度

- 申込み 相談月の1日から相談日前日まで

- 問合せ・申込先 美幌町社協(0152-72-1165)

INFO④

「手をつなぐ連絡協議会」が 「インクル美幌」に

「美幌町手をつなぐ連絡協議会」の名称が令和7年4月1日より「インクル美幌」(インクル美幌)に改名いたしました。団体活動内容は社協だより229号でご紹介します。

INFO⑤

やさしいところありがとう

ご厚意に深く感謝申し上げます

〈敬称略〉

【寄附金】

○社会福祉の推進に

小原忠 (妻・小原久子の葬儀に際して)
福豊地区排水管理組合
日本國風流詩吟吟舞会 美幌第一支部 支部長 平井日出夫
石原邦彦 (サウンドアークコンサートのコーヒーチャリティーの売上げ金)
林一茂 (父・林茂の葬儀に際して)
合田政洋 (祖母・本田英子の葬儀に際して)
江刺家孝一 (母・江刺家栄子の葬儀に際して)
齊藤紀一 (妻・齊藤栄子の葬儀に際して)
横山直子 (母・横山小夜子の葬儀に際して)
山田重徳 (妻・山田民子の葬儀に際して)
和田祐藏 (義母・加藤節子の葬儀に際して)
松浦英雄 (義母・國安てる子の葬儀に際して)
長尾英夫 (父・長尾勇の葬儀に際して)
寺坂真一 (母・寺坂光子の葬儀に際して)
ボランティアグリーングループ 代表 佐藤ミヨ子 (会の解散に際して)
久保養助 (母・久保カネの葬儀に際して)

○能登半島地震災害義援金として

山田哲夫

○大船渡市赤崎町林野火災義援金

石原邦彦
(びはーる演劇ひろばフェスティバル コーヒーチャリティーの売上金)

○美幌町遺族会へ

池野本満

○歳末たすけあいとして

ふれんどりークラブえぞりす 代表 遊佐隅江
瑞治シニアクラブ 会長 山田哲夫

【寄付物品(リングプル・あて布)】

JA女性部ボランティアサークルさくら 代表 寺崎郁子
藤村源
南雲嘉明
田中和子
美幌町ボランティア連絡協議会 会長 上杉晃央
仲1東自治会女性部 部長 辻村 和子
ナルク美幌 代表 門馬 正
高山吉秋
早瀬美恵子
安全建設株式会社
新田富美子
美幌駐屯地曹友会 会長 坂田谷英樹

美幌社協への寄附金について

- 個人で寄附いただいた場合: 確定申告によって所得税・個人住民税の控除を適用できます
- 法人で寄附して頂いた場合: 法人税法上の損金算入が認められます

社会福祉法人美幌町社会福祉協議会 美幌町東2条北2丁目25

TEL.0152-72-1165 FAX.0152-75-0210

HP→<https://bihoro-shakyo.jp/> ☒ → info@bihoro-shakyo.or.jp

■編集 社会福祉法人美幌町社会福祉協議会

■印刷 印刷: 竹川印刷

■社協だより編集委員会 委員長 逸見美徳(理事) 副委員長 野口富弘(理事)

委員 石川 亘(理事) 藤野木昭和(理事) 村田純一(理事) 斉藤浩司(理事)

HPはこちら

